

# チャレンジ Challenge 50

チャレンジ50 2021年3月31日発行  
発行 刈谷市スポーツ推進委員  
協議会  
編集 広報部会  
住所 刈谷市築地町荒田1番地  
TEL 0566-63-6040

2020年度コロナ禍での活動

VOL.69

スポーツふれあいday

刈谷市制施行70周年記念刈谷GOGOウォーキング

刈谷市スポーツ推進委員後期研修会

ルディック・ウォークステーション



## 今年度表彰者の紹介

- 1 全国スポーツ推進委員連合表彰(30年勤続)
- 2 東海四県スポーツ推進委員功労者表彰(16年)
- 3 愛知県スポーツ推進委員連絡協議会表彰(20年、10年)
- 4 西三河地区スポーツ推進委員表彰(15年)
- 5 刈谷市制施行70周年記念式典表彰



## 刈谷市制施行70周年記念刈谷GOGOウォーキング大特集！！

中部支部 馬場 雅章

今年度の刈谷GOGOウォーキングは刈谷市制施行70周年記念事業として、令和2年11月22日(日)に刈谷市総合運動公園内のウェーブスタジアム刈谷を発着点に実施しました。

今年は、例年より規模を拡大し、ウォーキングコースをチャンピオン(約14km)、エンジョイ(約7km)、ファミリー(約3.5km)の3コース用意し、更にラグビー体験教室やボッチャ体験なども楽しめる企画となっており、306名(ウォーキング参加者:282名、イベントのみ参加者:24名)もの方々にご参加いただきました。

私もスポーツ推進委員として、3年目を迎え少しは行事運営に慣れてきたとはいえ、これだけの規模で実施することやコロナ禍での行事運営ということで、実施するまでは不安な気持ちもありました。

しかしながら、実際に行事を終えて感じるのは、天候にも恵まれ大勢の方々にご参加いただき楽しんでいただけたことで、本当に「開催して良かった」のひと言に尽きます。

今回の行事で改めて感じたのは、ウォーキングやスポーツはちょっとした会話などで人と人とのふれあいができ、体を使って自然の中で「見る」「聞く」「感じる」ことで身体を動かす健康面だけでなく、精神的にも充実した時間を過ごせることです。

色々と自粛ムードが広がる今の世の中だからこそ、このような充実した時間を持つことができたこと、そしてそこに関わることができたことを大変有意義に思います。

最後に今回の刈谷GOGOウォーキングにご参加いただいた方々、運営にご尽力されたすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。



## 刈谷市制施行70周年記念刈谷GOGOウォーキング大特集！！

南部支部 加藤 雪邦

私は、広報部会のカメラマンとして刈谷GOGOウォーキングの運営に携わっており、この事業の運営をいつも楽しみにしています。

今年も記録カメラマンとして参加者が楽しんでいる様子や運営の様子を記録しながら、交通整理を行っていたのですが、参加者と同じ目線での何気ない会話ができることをスグク楽しみにしています。

小学生の男の子に「がんばってね!」と声をかけたり、年配の方に「いい天気よかったですね。」「お元気ですね。」「どちらからお越しですか?」と声かけから生まれる何気ない世間話にこの事業の楽しさを感じています。

今年は、「この辺は、刈谷のどの辺?」という参加者の問いかけに、手持ちの地図で「〇〇町で、この辺です。あそこに〇〇が見えますよね。もう少しで休憩できますよ。」「その先には、初夏に蓮の名所の池があります。でも今は咲いてないです。」など笑いながら会話を楽しみました。中には、「開催出来て良かったねーっ。」「ちゃんとコロナ対策をしているので安心しました。」や「運営方法が参考になりました。」と言ってくれた方もいました。

こんな感じで世間話をしながらカメラマンとして走り回ったり、交通整理もするので、ゴールしたときにはクタクタですが、ほかの事業にはない参加者と会話の中で生まれる一体感が好きです。



～当日受付～  
体温チェックやパーテーション  
越しの対応でコロナ対策!!



～チェックポイント～  
参加者の皆さんがソーシャル  
ディスタンスを意識して  
くださいました。

## 令和2年度に表彰された皆さんを紹介します！

### ◆皆さんには次の項目をお聞きしました◆

- ①私の信条（座右の銘、モットーなど）について
- ②あなたなりのスポーツ推進委員の楽しみ方は？
- ③思い出深い活動（エピソード）について
- ④勤続する前と今の自分の変化について
- ⑤今後の抱負、目標は？

### 1 全国スポーツ推進委員連合（30年勤続）

山口 博子さん



- ①「やりたくてもやれるものではない。やらせてもらえるからやれる。」
- ②いろいろなスポーツを通して、様々な年齢の方と交流が出来る中で、手助けしてもらったり、教えてもらえることも楽しい。お世話した方がスポーツを継続していて、上手になっていると感じたとき。
- ③県外研修に行ったことで、食後、和室に集まって、馬跳び・ストレッチ体操・片足ストレッチ等みんなで挑戦。女性で軽々できる人もいて凄い!と思いました。また、懐メロをたくさん歌ったり、事務局の体育会系の方の芸に大爆笑しました。13年ぶりにその時のリーダーと食事をする機会があり、隣の席の知らないグループの子どもたちに軽い筋トレ遊びをし始め、すぐ仲良くなり、楽しみました。何年たっても変わらない!嬉しかった。
- ④非常勤公務員であることを意識して行動するようになりました。当時、競技性の高いスポーツを行っている中で楽しむことを目指していましたが、スポーツ推進委員になってから生涯スポーツがあることを知りました。
- ⑤元気なシニア世代の一員として、健康寿命と一緒に延ばすことが出来たら良いと思っています。

### 2 東海四県スポーツ推進委員功労者表彰（16年）

竹内 義信さん



- ①“自分が嫌だと思ふことは人に同じことをしない”ということはず〜っとモットーに生きてきました。裏を返せば自分に甘いのかも？また、どんなことがあっても次の日に引きずらないようにしてきました。楽道家なのですね。最終的には自分が死ぬ前に人生を振り返って幸せだったと思えばいいと思っています。
- ②何をするにも自分が楽しくないと指導しても相手にそのスポーツの楽しさが伝わらないと思うので、どんな競技も楽しくやってきました。
- ③初めての県外研修の時、次週だと思ひ込み散髪に行こうとしたときに連絡を受けて慌てて向かったこと。当時の会長さんが、県外研修の受け入れ先の委員と堂々とした態度で議論され、感心したことを思い出します。
- ④全くスポーツ推進委員（旧体育指導委員）という言葉も制度も知らなかったのが、スポーツ推進委員になってからは機会があるごとに派遣やスポーツふれあいdayなども宣伝しています。
- ⑤前から“70歳が引き際”と思っていましたので、令和3年度が最後の年となります。後釜の推進委員としてふさわしい人を早く探したいと思っています。それまでは“一市民一スポーツ”のために力を注ぎたいと思います。

### 3 愛知県スポーツ推進委員連絡協議会表彰（20年、10年）

#### 朝野 孝文さん（20年）



- ①決まったこと、自分で決めたことは、逃げずに取り組むこと。  
初志貫徹。
- ②市外のスポーツ推進委員と近くの公園でスポーツ活動をする事。  
愛知県内のスポーツ推進委員有志と『愛知県キンボールスポーツ連盟』を結成して13年たちます。昨年より役員となり、コロナ禍で取り組める形でコミュニケーションを図りました。
- ③先輩方に常にご指導をいただいていた。先輩宅へ通い、ウォーキングコースづくりの基本的な考え方を教えていただきました。20年間のうち17年は、事業部会で活動しています。昔は市外へよく出かけていき、その活動の下見のために市役所や観光課等色々な方々とコミュニケーションを図って視野を広げていきました。
- ④苦手なことを学ぶということに徹していきました。
- ⑤先輩から受け継いだ知識を後輩に教えていきたいです。  
(ウォーキングの地図作り)

#### 酒井 満さん（20年）



- ①「後工程は、お客様」、「今日できることを明日に延ばすな」。  
若い頃、職場の親方にいつも言われていて、常日頃心掛けていました。
- ②参加する市民の皆様に楽しんでもらいたいという思いで行動していこうと努めています。
- ③多くの先輩方が、現役中に御逝去されたこと。会長就任中に葬儀に参列したり、弔辞を読ませていただいたり、辛く悲しいことばかり思い出されます。・・・合掌
- ④愛煙家の私が禁煙できたこと（禁煙生活18年）。時々知らない人から挨拶されたり、知らない人に自分から挨拶できるようになってきたこと。
- ⑤健康第一、疫病退散。

#### 野々山 昌克さん（10年）



- ①「だんだん美しくなる人生!!」をめざして。
- ②『スポーツ』をキーワードに色々な人と関わることによって充実した時間を過ごせること。
- ③スポーツ推進委員の活動や役割についての意義を理解出来なかった頃、先輩推進委員から「活動は、地域へ持ち帰るための勉強の場」、「(総合型地域スポーツクラブも含め)自分のやりたい(得意な)ことをやればいい」などアドバイスをもらい、積極的に参加するようになった。
- ④迷ったり悩んだとき、「自分は、何をやりたいのか」を最優先で考え、乗り越えられるようになった。
- ⑤スポーツを通じて一人でも多くの方が『人生を変える』ことが出来るお手伝いをしたい。



#### 4 西三河スポーツ推進委員表彰（15年）

#### 5 刈谷市制施行70周年記念式典表彰

##### 二宮 由美子さん



- ①何事にも全力で行動すること。
- ②参加者の皆さんと一緒に楽しみながらアドバイスが少し出来たら嬉しいなあ。
- ③体育指導委員（現スポーツ推進委員）になって初めての年にバスで静岡の森町へハイキングにいったこと。自然の中でとても楽しかった。
- ④スポーツが好きで引き受けた委員でしたが、色々なスポーツを知り、楽しみを少しでも多くの人と共有出来たらと思います。
- ⑤今までと同様に変わらぬ気持ちで活動したいと思います。

##### 高瀬 健次さん



- ①相手の気持ちに立って考えること。
- ②スポーツふれあいdayで地域の方々と色々な種目を実施することによって、コミュニケーションを取れること。
- ③特になし。
- ④体育指導委員（現スポーツ推進委員）になったときは、何をすればよいか戸惑いながら行事に参加していたが、今では自分から活動に取り組み、意見を出すようになった。

※平成23年8月から「スポーツ基本法」が施行され、従来の「体育指導委員」から「スポーツ推進委員」と名称変更されました。

高瀬さん!ありがとうございました!

高瀬健次さんは、令和3年3月をもってスポーツ推進委員を退任されます。長年、お疲れさまでした。

今後は、雁が音総合スポーツクラブの運営や管理指導員に専念して活動されるそうです。

益々のご活躍お祈りいたします!



中部支部 水鳥 幸子

今回のグループディスカッションのテーマは、「ノルディック・ウォークのさらなる普及への取り組みについて」と題して、6グループに分かれて行いました。討議終了後には、各グループの発表があり、皆さんの活発な意見交換や色々なアイデアも出て、有意義なディスカッションでした。ちなみに私のグループでは、衣装を着せたマネキンを使い「ノルディック・ガール」として、体の各部位の効能も伝えるアイデアも出ていました。面白いアイデアだと思いませんか？是非取り入れていただきたいですネ。

さて、ノルディック・ウォークも2015年11月から始まり、現在に至るわけですが、今回のような取り組みの振り返りをする事で、新たな気づきを得、さらなる課題に前向きに取り組んでいくことが大切だと思います。今回、各グループで引き出された色々な意見、アイデアを今後のノルディック・ウォークの普及活動に反映できるように研修部会としても取り組んでいきます。

また、今後どんな研修会を皆さんは期待されるのでしょうか？ご意見、ご要望をお待ちしています。

北部支部 内山 眞一

今回、後期研修会での参加も体験も初めてで、普段からあまり運動をしないため、少し心配しながらの参加となりました。自分の中では新種目のスロージョギングが一番良いと思いました。はじめはゆっくりとやっていたのですが、少しペースを上げると足に疲れが出始め、小刻みに歩くことがこんなにも大変なことなのだと意外に思いながら真剣にやっていました。時間が経つにつれ、普通に走っているよりも疲れが出て、足がもつれるようになってしまい、必死な顔になってやっていたと思います。(笑)

しかしながら、一人でもできることと一切の道具を必要としないため、自分のやる気次第ですぐにでも始められるスポーツだと思います。まずは、自らが少しの時間でも良いので実践することから始めたいと思います。



スポーツふれあいday を行いました! ウイングアリーナ刈谷 9月26日(土)

コロナ禍での開催のため、屋外でのスポーツも取り入れ、楽しんでいただきました。



広々としたメインアリーナ、気持ちいい!



芝生の上でディスクゲッター。  
狙って・・・それっ!



ノルディック・ウォークステーションを行いました! 12月27日(日)

令和2年の締めくくりは、冬晴れの清々しい天候の中、青山公園コースをめぐりました。11月の刈谷GOGOウォーキングでPRをしたことが功を奏し、たくさんの方に参加していただきました。

また、ノルディック・ウォークマスター第1号の参加者が、参加ポイントカード3冊目(ピンク色)となりました。本当に素晴らしいことです。皆さんも、目指せ!ノルディック・ウォークマスター!!

